

教育委員会第9回定例会議 会議録

- 1 日時 平成23年9月28日(水)
開会 13時30分
閉会 14時00分
- 2 会場 金沢市本庁舎 4階401会議室
- 3 出席委員(7名)

教育委員長	佐藤秀紀
教育委員	岡能久
〃	早川芳子
〃	前川信政
〃	柳下道子
〃	米井裕一
〃(教育長)	浅香久美子

事務局	教育次長(兼)学校職員課長	上林雅彦
	学校教育部長	平嶋正実
	(兼)市立工業高等学校教育改革推進室長	
	教育総務課長	浦世史宏
	教育総務課担当課長(兼)課長補佐	高村政博
	教育委員会担当部長(兼)学校指導課長	野村豊
	学校指導課担当課長(兼)課長補佐	山田裕
	市立工業高等学校事務局長補佐	小林明人
	生涯学習部長(兼)生涯学習課長	縄寛敏
	教育委員会担当部長	森田勝
	(兼)図書館総務課長	
	(兼)玉川図書館長	
	泉野図書館副館長	廣田康太郎
	玉川こども図書館副館長	村田健
	金沢海みらい図書館長	石蔵茂幸
	教育プラザ富樫総括施設長	越田理恵
	(兼)地域教育センター所長	
	研修相談センター所長	山下美奈子

4 案件

会議日程(1)審議等

- 報告第15号 平成23年度公民館文化祭の開催日程について (生涯学習課)
- 非 報告第16号 平成23年度金沢市教員採用候補者選考試験
(金沢市立工業高等学校教員)の選考結果について
(市立工業高等学校教育改革推進室)

その他

- (1)金沢「絆」シンポジウムの開催について

- (2) 金沢市立工業高等学校の活動状況について(平成23年4月～9月)
- (3) 金沢子ども週間フェスティバル・「絆」フェアの開催について
- (4) 近世史料館特別展について
- (5) 次回の定例会議の日程について

会議日程(2) 教育委員会委員長の選任

会議日程(3) 教育委員会委員長職務代理者の指定

5 議事の経過等 以下のとおり

佐藤委員長の開議あいさつに続いて、議事録署名委員として前川委員を指名した後、早川委員が引き続き4年間教育委員に任命されたことを報告した。次に本日の議題について佐藤委員長が報告第16号を非公開とするよう発議し、全会一致で非公開とすることを決定した。

会議日程(1)の審議に入り、報告第15号、その他(1)(2)(3)(4)について資料に基づき説明があり、質疑応答が行われ、原案どおり承認した。また、10月の定例会議の開催日を次のとおり決定した。

さらに、会議日程(2)教育委員会委員長の選任と、会議日程(3)教育委員会委員長職務代理者の指定を行い、最後に議案日程(1)の報告第16号について非公開で審議に入り、原案のとおり可決し、閉会した。

* 10月の定例会議の日程：平成23年10月26日(水)13:30～

[案件の説明及び諸報告について]

案件について、別添資料等に基づき事務局より説明・報告し、原案どおり承認された。

[主な質疑・応答の内容について]

会議日程(1)

報告第15号 平成23年度公民館文化祭の開催日程について(生涯学習課)

(説明の概要)今年度の地区公民館の文化祭は10月15日の長田町公民館の文化祭を皮切りに、60館、63カ所において開催される。日程や場所等については資料2～3ページに記載のとおりである。教育委員の皆さまにも、ぜひお近くの公民館に足を運んでいただければ幸いである。

(特になし)

その他(1) 金沢「絆」シンポジウムの開催について

(説明の概要)開催の趣旨は「人と人とのつながりを基盤とし、社会・自然・世界などとの関わりを深めることを通して、豊かな心の育成を目指す金沢『絆』教育を保護者・地域・学校に広く発信し理解を促し、より確かな連携を図る」こととしている。このシンポジウムは昨年度から開催しており、今年で2回目となる。開催日時は10月20日(木)15時から17時、金沢市文化ホール2階の大集会室において、教職員や保護者の方々など約200名が参加する予定となっている。

内容については3部構成になっており、まず「東日本大震災被災地での活動より」として、実際に被災地で活動を行った金沢市保健所地域保健課の保健師、安土守子さんからお話を聞く。次に、今年の新規事業である「家庭と学校のパートナーシップ事業の取組み」について、金沢市立中村町小学校の教職員と育友会の代表の方からの活動報告を予定している。最後に「生きる力を育むために、何が必要か」というテーマで、記載のメンバーでパネルディスカッションを実施する。パネルディスカッションについては、昨年度は「未来の担い手」を育む大人の役割とは何か。」をテーマに、学校の先生方、保護者、地域の方々の代表が意見交流を行っている。今年はその流れも大切にしながら、東日本大震災を踏まえ、生きる力、生き抜いていく力をテーマに、参加者

の方にも一緒に考えてもらえるような双方向型のものにしていきたいと考えている。

米井委員	質問が1点。パネルディスカッションの中にパネリストとアドバイザーの名前がありますが、全体を引っ張っていくコーディネーターの役割の方はいらっしゃるのですか。
野村学校指導課長	コーディネーターについては、学校指導課の主席指導主事を予定しています。昨年度の内容も踏まえながら会を進めていけるような者を考えています。
前川委員	これは昨年度も開催されています。出席人数というか、保護者の方々の集まり具合はどうだったのでしょうか。というのは、これは平日ですよね。本当に地域の方々、あるいは保護者の方々にたくさん入っていただいてこのようなシンポジウムをするのであれば、やはり開催日を出席しやすいような形にする必要があるのではないかと思ったのでお伺いするのですが、昨年の出席者がどのくらいだったのか、それを踏まえて、今年ももう決まっていますからあれですが、曜日を少し検討してみたいかかかかと、そのような印象も持ちましたので。いかがでしょうか。
野村学校指導課長	各学校では、学校の先生方、保護者の代表、そして地域の代表という形でお勧めをしているのですが、都合によっては学校と保護者の方二人、または保護者の方の都合の悪い場合等は学校の先生と地域の方という形で集まっています。開催の曜日等、または日時については、今ご指摘もありましたが、地域の方々や保護者の方々が出やすいのは何曜日なのかということも踏まえて、また来年も検討していきたいと考えています。
佐藤委員長	広報はどの程度、どのようなところをお願いしておられますか。
野村学校指導課長	まずはもちろん学校ですが、学校を通して地域の公民館、そして当然、地域の保護者の方々にいくような形で連絡していきたいと考えています。
早川委員	去年の出席者は、今お聞きして想像すると、各学校から先生お一人、保護者お一人か、先生お一人、保護者数人ですね。この人数でお聞きになって、シンポジウムで話し合われた内容はどのようにして、出席しなかったほとんどの保護者の方々に、報告されたのでしょうか。今年もまた、報告についてはお考えでしょうか。
野村学校指導課長	今年度は2回目ということでして、2回目の会のスタッフは、昨年度の内容、昨年度話し合われたことも踏まえながら、今年度の2回目の内容等を考えています。それから内容については、家庭・地域への情報機関誌として教育委員会から「かけはし」を出していますが、その中でも昨年度話し合われたことについては報告させていただいています。

その他(2) 金沢市立工業高等学校の活動状況について(平成23年4月~9月)

(説明の概要)まず「第11回高校生ものづくりコンテスト」についてである。このコンテストは全国工業高等学校長協会が、生徒にもものづくりへの関心と技術向上を図るため開催しており、測量、木材加工、自動車整備、化学分析など7部門がある。本校からは5部門(測量、木材加工、電子回路組立、電気工事、旋盤作業)に出場している。石川県大会での成績は、土木科では測量部門において4年連続優勝、建築科では木材加工部門で1~3位を独占している。電気情報科は電子回路組立部門で優勝、同部門の平成20年から現在において4連覇を達成している。また、電気工事部門では5位。機械科から旋盤作業部門に出場し3位の成績だった。北信越大会には石川県

大会において各部門 2 位までが出場、3 部門において出場した。測量部門は 2 位、木材加工部門で 4 位と 5 位、電子回路組立部門は 5 位の成績で、残念ながら全国大会には出場できなかった。

次に「部活動」の状況である。文化部関係は全国ソーラーラジコンコンテストが 8 月に一里野で開催され、本校生徒のソーラーラジコンが優勝とベストラップ賞を受賞している。吹奏楽部は北陸吹奏楽コンクール、中部日本吹奏楽コンクールで金賞を受賞している。また、10 月には岐阜県羽島市での中部大会に出場することになっている。演劇部は石川県高等学校演劇合同発表会において優秀賞を受賞した。次に運動部関係である。全国高等学校総合体育大会に相撲、弓道、新体操、バドミントン、ボウリング、水球の 7 種目に出場し、水球部は平成 3 年に優勝して以来 21 年ぶりの全国で準優勝という大変素晴らしい成績だった。今月、山口国体にも出場し、インターハイの決勝の相手と 1 回戦で対戦し、1 点差で破れ、雪辱することはかなわなかった。相撲部は高校相撲金沢大会、高校相撲選抜十和田大会で団体 2 位、選抜高校相撲宇佐大会では 3 位の成績を収めた。10 月の山口国体では、相撲、バドミントン、ボウリングが出場する。

「その他活動」である。学校体験入学は 8 月 18 日に午前・午後の 2 回行い、県内の 50 の中学校から 501 名が参加してくれた。機械科では文鎮の製作、土木科では GPS の測量実習など、各科のものづくりを体験してもらった。

次に 10 月以降の主な活動の予定である。中学生に部活動を体験してもらう学校体験入部は 10 月 8 日、午前・午後に分けて野球やサッカーなど九つの部において実施する予定にしている。

2 番の「さわやかクリーン活動」は地域活動として大徳地区連合町会の住民の方々との合同で、大徳地区の清掃活動を 10 月 16 日に行う予定にしている。

3 番の、今回 83 回になる「創立記念祭」は 10 月 22 日に開催を予定しており、創立記念祭のキャッチフレーズを生徒から募集し、「ノット アローン (not alone) とどけ金工魂」と決め、模擬店、イベント、学校紹介コーナーで楽しい一日を送ろうとしている。

4 番の「吹奏楽部第 45 回定期演奏会」は 11 月 19 日、金沢歌劇座で開催を予定している。

5 番の「ものづくり課題研究発表会」では、各科の 3 年生が 1 年をかけて取り組んだ研究成果の発表を来年 2 月ころに行う予定である。

早川委員

相撲部がちゃんと存在しているのがすごいと思います。大学レベルだとなかなか体育会相撲部が存続しなくなっています。日本中の大学で、相撲部が入部してくる人を獲得できなくて、非常に苦勞をしているようです。金沢市立工業高校相撲部の歴史と毎年何人ぐらい入部するのか教えてください。それは本当に自分から進んで入ってくる生徒たちなのでしょうね。そのあたりを聞かせてください。

小林市立工業高校
事務局長補佐

相撲部には各学年に 5 人から 7 人ぐらいの生徒がいて、現在は 15 名ほどです。市立工業の相撲部には伝統があり、指導している監督や総監督を募って、それぞれが自主的に入っていると思っています。

佐藤委員長

ものづくり、あるいは部活、運動部関係、その他の活動も含めてよく活躍していると思います。新聞で市立工業高校が出ると、頑張っているなどという印象は受けるのですが、全体的に見回されて、市立工業の生徒の課外活動に対する参加意欲、活躍をどのように思っておられるか、お聞かせいただけませんか。

小林市立工業高校
事務局長補佐

ものづくりの科、機械科や土木科など 4 科があるのですが、3 年生になると課題研究があり、それぞれの科には 10 以上の研究テーマを設けて、それに全員が参加しています。ものづくりに対する生徒の考えは年々進んできており、それぞれ上位の成績を取っていますし、課題研究の発表を今度 2 月に行いますが、プレゼン能力、発表する力、そういうものをいかに発揮してくれると思います。ものづくりに対する考えも技量も上達して

きていますから、変わってきていると思います。

佐藤委員長

勉強とは別に、もちろん関連するものもあるとは思いますが、学校で課外活動をやるということは、大切なことだと思います。生徒が積極的に参加してやろうという雰囲気をつくることは大切だと思いますので、いろいろな意味で支援して盛り立てていただければと思います。

その他(3) 金沢子ども週間フェスティバル・「絆」フェアの開催について

(説明の概要)平成13年度に制定された金沢子ども条例に基づき、子どもを育てる大人の役割の大切さをあらためて認識する期間として、10月の第2日曜日からの1週間を「金沢子ども週間」と定めている。今年は10月9日から15日までの7日間が該当する。

その趣旨を具現化するイベントとして、10月9日には従来と同様、市民芸術村において、子ども週間フェスティバルを児童館フェスティバルと同時に開催する。ここでは中学生の吹奏楽の演奏、「絆」フォトコンクールの表彰、展示などを行う。

また、翌10日には新たな事業として、キゴ山において子ども週間「絆」フェアを開催する。これは、より多くの手段で子ども週間の趣旨を周知していくとともに、キゴ山のにぎわいの創出を図るため、新たに開催するものである。ここでは二つのエリアを設定しており、チャレンジエリアとして機関車を人力発電により動かす体験や、校務士のご協力によるものづくり体験などを行う。また、ファミリーエリアでは調理師のご協力による学校給食の試食体験、ボーイスカウトによるいかだあそび、校下婦人会連絡協議会による昔あそびや笹寿しづくりの体験などを予定している。さまざまな団体のご協力を仰ぎながら、子どもと大人のふれあいを深めていきたい。

(特になし)

その他(4) 近世史料館特別展について

(説明の概要)カラー刷りの図録の裏表紙の奥付を見てほしい。「旧藩祖三百年祭と金沢の祭」と題して、平成23年10月8日(土)から11月20日(日)まで、玉川図書館近世史料館の展示室において特別展を行う。図録の表表紙から1枚めくると「はじめに」というところがある。この後半部分に記載しているが、展示の内容は昨年度、光交付金で購入した「旧藩祖三百年祭等各町催物画」を中心に、前田育徳会所蔵の「高德公三百年祭画卷」や、県立図書館、県立博物館等で所蔵の盆正月に関する史料等である。1~4ページは藩政期に前田家の慶事を祝って行われた金沢全町を挙げてのお祭りである盆正月の番付表で、このような印刷物を配布して住民や関係者に祭事を知らしめたものと思われる。ただ、残念なことに、具体的な様子の分かるものは残っていない。

資料の8ページ以降は今回の展示のメインとなる旧藩祖三百年祭の史料である。最初の2枚の「高德公三百年祭画卷」は山田敬中画伯が描いたもので、前田家へ献上されたものだ。現在、前田育徳会でお持ちのものをお借りして展示する。9ページ左下の尾山神社所蔵の短冊を除いて、残りはすべて昨年購入した旧藩祖三百年祭等各町催物画で、絵画は122枚あるが、およそ半分ほど(60点)を展示する予定である。以前は一部挿絵があるとはいえ、文書で残された記録がほとんどで、なかなか一般市民の方々には分かりづらいものであった。今回所蔵した絵画史料は、加賀藩政期に行われた盆正月そのものを描写したものではないが、連綿とつながっている祭りの風俗には大きな変化はないだろう、むしろ過去への復古を企図して行われたとすれば、盆正月の具体的な様子が分かる貴重な史料であると言ってよいと考えている。ビジュアルな史料として、年代層を問わず鑑賞していただけるものと思っており、市民に広く広報していきたい。委員各位のご高覧もぜひお願いしたい。

(特になし)

会議日程(2)

教育委員会委員長の選任

- 浅香教育長 教育委員の任期は4年となっておりますが、委員長としての任期は法律で1年となっております、その都度選任しなければなりません。佐藤委員長の任期が平成23年9月30日までとなっておりますので、今回の会議で次期委員長を選任したいと思います。
- この委員長の選任ですが、教育委員の中から選挙することとされています。また、この選挙は指名推薦によることもできとなっております。まず、選任方法を決定していただきたいと思います。いかがでしょうか。
- 前川委員 引き続き佐藤先生に委員長をお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。
- 浅香教育長 佐藤先生というお声が出ましたが、皆さま、指名推薦ということで佐藤先生でいかがでしょうか。
- それでは佐藤先生へのご推薦がありましたので、佐藤先生にお願いできればと思いますが、佐藤先生、いかがでしょうか。
- 佐藤委員長 皆様のご推挙をいただきましたので、ふつつかですが、また1年やらせていただきたいと思います。1年ごとではありますが、微力ながら金沢市の教育環境が少しでも良くなるように尽くしてまいりたいと思います。ややもすると、従来やっていたから、あるいは去年やっていたからと同じような形で繰り返しになりがちなところもあるかと思いますが、毎年新たな気持ちで、去年より今年はぜひとも少しはプラスになるようにと、そのような思いをもってやってまいりたいと思います。皆様のご協力をよろしくお願いします。

会議日程(3)

教育委員会委員長職務代理者の指定

- 佐藤委員長 委員長職務代理者は前川委員をお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。
- 委員一同 異議なし。
- 佐藤委員長 それでは、平成23年10月1日からの委員長は私佐藤、委員長職務代理者は前川委員となりました。

以上

会議録署名

教育委員長 _____ 署名

教育委員 _____ 署名

(前川委員)

[非公開議案の審議結果について]

会議日程（ 1 ）

議案第 16 号 平成 23 年度金沢市教員採用候補者選考試験（金沢市立工業高等学校教員）の選考結果について（市立工業高等学校教育改革推進室）

審議結についても非公開

以 上